



(様式第25号)

卒業後の状況調査票  
統計法に基づく基幹統計調査  
政府統計

郵便局に提出する場合の封筒の記入欄です。調査  
事項の内容を記入する欄です。

郵便局の封筒  
の記入欄

平成28年度 学校基本調査  
卒業後の状況調査票（中等教育学校 前期課程・後期課程（全日制・定時制））(5-1)

一平成28年5月1日現在

都道府県番号	学校調査番号	
		7

中等卒1

調査票の作成要領

「都道府県番号」「設置者別」及び「本校分校別」の記入については、「学校基本調査の手引」を参照して、また、調査事項「6」以下について、次の説明により正確に記入してください。

① 状況別修了者数（平成28年3月修了者）

「状況別修了者数」の各欄は、次の区分により記入する。  
「高等學校等進学者」には、高等学校の本科（全日制、定時制及び通信制）及び別科、中等教育学校後期課程の本科及び別科、高等専門学校、専門教育学校高等部の本科及び別科へ進学（進級）した者及び中等（専修）しかつ就職した者を記入する。

\* なお、中等教育学校後期課程の「別科」及び特別支援学校高等部の「別科」は平成27年3月1日現在在籍されていないので十分注意する。

② 「B 営業学校（高等課程）進学者」には、専修学校的高等課程、（中学校卒業度をも入学資格とする課程）へ進学した者及び進学しかつ就職した者を記入する。ただし、「A高等学校等進学者」の欄に記入した者は、この欄に記入しない。

③ 「C 専修学校（一般課程）等入学者」には、専修学校の一般課程又は各種学校（子弟校）に入学した者及び入学しかつ就職した者を記入する。

④ 「D 公共職業能力開発施設等入学者」には、公共職業能力開発施設等に入学した者及び入学しかつ就職した者を記入する。

「E 就職者」には、上記A、B、C及びD以外で就職した者の数を記入する。

日本・自営農に就いた者は含まないが、家庭手伝い、臨時的仕事に就いた者は就職者とはしない。

（就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う。この場合の「9」欄の産業別は「左記以外のもの」とし、黒内、東外別は「除外」として扱う。）

「F 死亡以外の者」には、①東京手伝いをしている者の、外国の高等学校で就学した者、②上記A～Eに該当しない者で進路が未定であることが明らかなる者の合計数を記入する。

「G 不詳、死の者の者」には、修了者のうち、上記各欄のいずれに該当するか不明の者、本年5月1日までに死亡した者の数を記入する。

\* 旗立者が上記各区分に重複して該当する場合は、便宜、A～B～C～D～Eに該当することとし、重複記入はしないこと。また、記入にあたっては、以下の点に留意する。

① 平成28年5月1日現在の状況を記入する。次つて、進学（進級）、入学した者が平成28年5月1日までに進学した場合、調査の者が5月1日までに就職した場合は進学（進級）者、入学者、就職者として扱わない。なお、在籍時から平成28年5月1日までの状況の変更について把握できない場合は、卒業時の状況を記入する。

② 上記Aに該当する者で、他県への進学者は必ず「再掲」（左記Aのうち他県への進学者）に記入する。なお、他県の中等教育学校後期課程へ進学した者も含めて記入する。

③ 上記A、B、C及びDに該当する者で、就職している者は必ず「再掲」（左記A、B、C、Dのうち就職している者）に記入する。

④ 「E」の「就職者」及び「再掲」左記A、B、C、Dのうち就職している者と、就職先の事業所の所在地により県内と県外に分け、また事業所の産業別（左の「産業分類表」参照）に分けて記入する。

学校教育法81条2項に規定する学校（特別支援学校）修了者の状況を「E」の再掲で記入する。

⑤ 「E」の「就職者」のうち高等學校（本科）第への入学志願者数（再掲）  
「E」に計上した修了者のうち高等學校の本科（進級前及び別科は除く、就職して離職した者を含む。）高等専門学校又は特別支援学校高等部の本科（別科は除く。）顧客を提出した場合は、1名として記入する。例えば、同一人が2校（又は2課程）に入学志願して、そのうちの1校（又は2課程）に合格した場合は、実際には進学した方に記入し、いずれの学校（又は課程）にも不合格の場合、第一志願の方に記入する。

⑥ 就職先の産業別就職者数（再掲）  
「E」の「E 就職者」及び「再掲」左記A、B、C、Dのうち就職している者と、就職先の事業所の所在地により県内と県外に分け、また事業所の産業別（左の「産業分類表」参照）に分けて記入する。

記入後の確認事項

(1) 「都道府県番号」及び「4」、「5」の各欄は、正しい番号が記入されているか。

(2) 「各々の入学志願者数」は、「各々の高等學校等進学者数」より大きいか又は等しくなっているか。

(3) 調査票の欄外にある注のとおり記入されているか。

1	学校の所在地 (市区町) (町村) (番地)	2	中等教育学校 (フリガナ) 学校名
電話 ( )	分校		

所在地の市町番号	3 区 分 別 1 前 期 課 程	4 設置者別 1 国 立 2 公 立 3 私 立	5 本校分校別 1 本 校 2 分 校	6 課長 姓 氏 名
6 1 1 0	1	扶養する者の番号を記入する。 扶養する者の番号を記入する。		

6 状況別修了者数（平成28年3月修了者）									
A 高等学校等進学者									
男	女	高 等 教 育 机 构	中等教育学校 後期課程（本科） 等 別 科	高 等 教 育 机 构	中等教育学校 後期課程（本科） 等 別 科	高 等 教 育 机 构	中等教育学校 後期課程（本科） 等 別 科	高 等 教 育 机 构	中等教育学校 後期課程（本科） 等 別 科
全 日 制	定 時 制	通 信 制	全 日 制	定 時 制	全 日 制	定 時 制	全 日 制	定 時 制	全 日 制
6 0 2 0	男								
6 0 3 0	女								
6 0 4 0	計								

B 「6」の修了者数のうち高等学校（本科）等への入学志願者数（再掲）									
9 就職先の産業別就職者数（再掲）									
男	女	高 等 教 育 机 构	中等教育学校 後期課程（本科） 等 別 科	高 等 教 育 机 构	中等教育学校 後期課程（本科） 等 別 科	高 等 教 育 机 构	中等教育学校 後期課程（本科） 等 別 科	高 等 教 育 机 构	中等教育学校 後期課程（本科） 等 別 科
全 日 制	定 時 制	全 日 制	定 時 制	全 日 制	定 時 制	全 日 制	定 時 制	全 日 制	定 時 制
6 0 2 1	男								
6 0 3 1	女								
6 0 4 1	計								

1 本校と分校（正規の手続きを完了したもの）は、別々に調査票を作成する。分校の調査票は本校で取りまとめ、校長から提出する。

2 数字は、□の中に一字ずつ、右側につめて記入する。

3 符号#～#は、調査票の各欄の同符号と必ず一致しなければならない。

4 「計」欄のあるところは、必ず検算をする。

7 「6」の産業分類表									
左記の分類に並む大分類 （各本校単位で分類）による									
第1次産業 農業、林業、漁業									
第2次産業 工業、採石場、砂利採取場、建設業、製造業									
第3次産業 電気、ガス、熱供給、水道業、情報通信業、運輸業、卸売業、小売業、金融業、保険業、不動産業、物品販賣業、半導体研究専門、技術サービス業、宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業、医療業、教育、学習支援業、保育園、幼稚園、複合サービス事業、サービス業（他に分類されないもの）、「公務（他に分類されるものを除く）」									
左記以外のもの 「分類不能の産業」及び「就職先の産業別が不明の者」									

文部科学省

平成28年度 学校基本調査

五

都道府 県番号	学校調査番号

中等卒2

### 統計法に基づく基幹机関調査

1 学校の 所在地	(市区町) (町村) (番地)		2 (アラビア) 学校名	中等教育学校 分校		報 告 者 氏 名	取扱者 氏 名
	電話 ( ) ( )						
所在地の 前町 村番号	3 区分別	4 設置者別	5 本校分校別	6 学 科 別	7 課 種 別		
	2 後期種類	1 國立 2 公立 3 私立	1 本校 2 分校	●下記の該当する学科を○で囲み「1」及び「11」～「13」の「学科名」欄に記入する。  普通 普業 工業 商業 水産 家庭 看護 情報 総合その他( ) 総合学科		設置する学科の課程別を○で囲み、下記の該当番号を「1」及び「11」～「13」の「課程別」欄に記入する。	
※ 8 0 1 0 - 1 :	2				1 全 日 制 2 定 時 制		

禁 制 料 算 税 金 費 額 [平成28年3月の本科卒業者、専攻科、副科及び通修科課程の修了者は除く。]

1. 条款と分野（正規の手続を充실히したもの、）二つに別高橋を作成する。分野の開拓者は、本校で取りまとめ、校長から提出する。

2 答主は、      の中に一空ずつ、右側につめて記入する。

「[1]」欄の「風内」の男女ごとの数は、「[1]」欄の当該学校の所在風の男女ごとの数にそれぞれ一致する。

4. 符号のa～jは、(5-3) 箱の「[1]」欄、(5-4) 箱の「[12]」欄、(5-5) 箱の「[13]」欄の問合せと必ず一致する。2行目以下も同様である。

5 上記「6」欄で〇で囲んだ学科又は記入した学科名が「8」及び「11」～「13」の「学科名」欄に正しく記入されているか再確認する。

七言律詩

文 部 科 学 省

## 平成28年度 学校基本調査

## 卒業後の状況調査票（中等教育学校 前期課程・後期課程（全日制・定時制））(5-3)

-平成28年5月1日現在-

都道府 県番号	学校調査番号	
		7

中等卒3

統計法に基づく基幹統計調査

学校名	中等教育学校	校長 告白者氏名	取扱者 氏名
	分校		

## II 就職先の産業別就職者数

学科名 〔上記「6」で囲んだ学科名又は記入した学科名を記入する。〕	学科番号	課程 別	男女 別	A 農業、林業		B 渔業		C 砂漿、石膏、砂利等販賣		D 建設業		E 製造業		F 電気・ガス、熱供給・水道業		G 情報通信業		H 運輸業、郵便業		I 卸売業、小売業		J 金融業、保険業		K 不動産業、物品販賣業		
				県内	県外	県内	県外	県内	県外	県内	県外	県内	県外	県内	県外	県内	県外	県内	県外	県内	県外	県内	県外	県内	県外	
				男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
普通	8011	1,0,0	男																							
	8021	1,0,0	女																							
特	8031		男																							
	8041		女																							
各	8051		男																							
	8061		女																							
各	8071		男																							
	8081		女																							
科	8091		男																							
	8101		女																							
各	8111		男																							
	8121		女																							

## II 就職先の産業別就職者数

(つづき)

学科名 〔上記「6」で囲んだ学科名又は記入した学科名を記入する。〕	学科番号	課程 別	男女 別	L 研究開発、専門・技術サービス業		M 石油業、瓦斯業、製油業		N 生活関連サービス業、旅館業		O 教育・学習支援業		P 医療、福祉		Q 複合サービス事業		R サービス業(他に分類されないもの)		S 会員(会員に分類されないもの)		T 左記以外のもの		計		
				県内	県外	県内	県外	県内	県外	県内	県外	県内	県外	県内	県外	県内	県外	県内	県外	県内	県外	県内	県外	
				男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
普通	8012	1,0,0	男																					
	8022	1,0,0	女																					
特	8032		男																					
	8042		女																					
各	8052		男																					
	8062		女																					
科	8072		男																					
	8082		女																					
科	8092		男																					
	8102		女																					
科	8112		男																					
	8122		女																					

1 産業別就職者数の分類は、「日本標準産業分類」による。

平成28年度 学校基本調査

## 卒業後の状況調査票（中等教育学校 前期課程・後期課程（全日制・定時制））(5-4)

—平成28年5月1日現在—

(秘)

都道府県番号	学校調査番号	
1	111	7

(中等卒4)

統計法に基づく基幹統計調査

学校名	中等教育学校		報告者氏名	校長	取扱者氏名
	分校	学科番号			

学 科 名	課 程	12職業別就職者数												計のうち(再地) 場はで就職 した学校を 記入する。 記入しない 場合は、 記入する。	
		男	女	B 耳門の 職業從事者	C 事務從事者	D 販売從事者	E サミー從事者	F 保徳 安職業者	G 農林漁商從事者	H 生産工程從事者	I 運送・從事者	J 建設・从業者	K 從業・清掃等者	L 左の記も以外の	
普通科	80101,0,0	男													80101,0,0
	80201,0,0	女													80201,0,0
科	8030	男													8030
	8040	女													8040
科	8050	男													8050
	8060	女													8060
科	8070	男													8070
	8080	女													8080
科	8090	男													8090
	8100	女													8100
科	8110	男													8110
	8120	女													8120

学 科 名	課 程	13就職先の都道府県別就職者数															
		男	女	北海道	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	新潟	富山
普通科	80101,0,0	男															
	80201,0,0	女															
科	8030	男															
	8040	女															
科	8050	男															
	8060	女															
科	8070	男															
	8080	女															
科	8090	男															
	8100	女															
科	8110	男															
	8120	女															

1 職業別就職者数の分類は、「日本標準職業分類」による。

平成28年度 学校基本調査

## 卒業後の状況調査票（中等教育学校 前期課程・後期課程（全日制・定時制））(5-5)

—平成28年5月1日現在—

(税)

都道府 県番号	学校調査番号	
		7

中等卒5

統計法に基づく基幹統計調査

学校名	中等教育学校	校長	取扱者
	分校	報告者氏名	氏名

学科名 <small>(上記「6」で□で囲んだ学科名又は記入した学科名を記入する。)</small>	学 科 番 号	課 程 別 別	13 就職先の都道府県別就職者数 (つづき)																	
			男	石	福	山	長	岐	静	愛	三	滋	京	大	兵	奈	和	歐	山	島
普通科	90111000	男																		
	90211000	女																		
科学科	9031	男																		
	9041	女																		
理科科	9051	男																		
	9061	女																		
技術科	9071	男																		
	9081	女																		
農業科	9101	男																		
	9111	女																		
保健科	9121	男																		
	9122	女																		

学科名 <small>(上記「6」で□で囲んだ学科名又は記入した学科名を記入する。)</small>	学 科 番 号	課 程 別 別	13 就職先の都道府県別就職者数 (つづき)																	
			男	岡	広	山	徳	香	愛	高	橋	佐	長	熊	大	宮	鹿	沖	そ	他
普通科	90121000	男																		1000
	90221000	女																		1000
科学科	9032	男																		1000
	9042	女																		1000
理科科	9052	男																		1000
	9062	女																		1000
技術科	9072	男																		1000
	9082	女																		1000
農業科	9092	男																		1000
	9102	女																		1000
保健科	9112	男																		1000
	9122	女																		1000